

教育委員会資料
令和6年7月25日
生涯学習課

板橋区立教育科学館指定管理者の評価委員会による評価の実施

1 評価実施目的

教育科学館の指定管理者であるCTC共同事業体の管理運営業務全般に関し、指定管理者制度導入目的等に則り適正に管理運営されているか、客観的に評価・検証を行い、その結果を施設の管理運営に反映させるため実施する。

2 評価委員会の概要

(1) 評価委員・・・資料1

(2) 評価要領・・・資料2

(3) 評価委員会の開催予定

①第1回評価委員会

令和6年8月30日(金)「現地調査及び指定管理者ヒアリング」

②第2回評価委員会

令和6年9月25日(水)「総合評価」

3 教育科学館指定管理事業者

(1) 事業者名称：CTC共同事業体

【代表企業】

団体名 株式会社コングレ

代表者 代表取締役社長 武内 紀子

所在地 大阪府大阪府中央区淡路町三丁目6番13号

【構成企業】

団体名 株式会社東急コミュニティー

代表者 代表取締役 木村 昌平

所在地 東京都世田谷区用賀四丁目10番1号

(2) 指定管理期間：令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

(3) 運営状況の概要・・・資料3

板橋区立教育科学館指定管理者評価委員会委員名簿

所 属	役 職 名	氏 名	備 考
			外部委員
			外部委員

板橋区立教育科学館指定管理者評価委員会評価要領

1 趣 旨

この要領は、「指定管理者制度導入施設のモニタリング・評価に関する基本方針」（平成 20 年 8 月 22 日区長決定、令和 6 年 3 月 19 日改訂）に基づき、板橋区立教育科学館指定管理者評価委員会の行う評価等に関して必要な事項を定める。

2 評価等の方法

（１）事業報告書の内容審査

（２）利用者アンケート（満足度）調査結果の内容審査

（３）現地調査及びヒアリング

・現地調査

指定管理者に施設内外を案内してもらい、施設内外の維持管理・清掃状況、設備の状態、職員の来館者への対応等について調査する。

・ヒアリング

指定管理者から、施設の管理運営概要及び自己評価説明を受けて、評価項目に沿ってヒアリングを行う。

（４）指定管理者の財務状況審査

指定管理者が安定的に継続して公の施設の管理運営を代行できる状況にあるかどうかを確認するため、「板橋区指定管理者に対する財務状況点検に関する協定」を締結している団体に委託し、書類審査、ヒアリングを実施する。

（５）指定管理者が雇用する施設従業員等の労働条件審査

指定管理者の下で働く従業員等の労働条件が、区民サービスの向上に向けて安定的・継続的に業務に従事でき、公の施設の管理運営業務に責任の担える状況にあるかどうかを確認するため、「板橋区指定管理者に対する労働条件点検に関する協定」を締結している団体に委託し、現地確認・書類審査・従業員面接・ヒアリングを実施する。

（６）（１）～（５）の審査結果を評価委員会で評価し、教育委員会及び区長に報告する。但し、上記（４）（５）の財務状況及び労働条件の点検結果については、外部専門家からの報告書に基づき、評価委員会が評価する。

3 評価等の基準及び視点と項目

板橋区立教育科学館指定管理者評価基準（別紙 1）及び板橋区立教育科学館指定管理者評価シート（別紙 2）による。

4 措置及び措置状況の報告

（１）評価結果を指定管理者に通知する。改善を要する事項があった場合は、生涯学

習課長は指定管理者に対し、期限を定めて、改善に向けた指導・勧告・命令などの必要な措置を講ずる。

- (2) 生涯学習課長は、評価委員会の評価に基づき、指導・勧告・命令などの必要な措置を講じた場合は、措置の内容及び指定管理者の改善状況又は改善計画を速やかに評価委員会に報告する。
- (3) 生涯学習課長は、指定期間内の評価等の結果を蓄積し、年度間比較により、評価が低下した項目がある場合は速やかに原因調査と必要な措置を講ずる。
- (4) 生涯学習課長は、蓄積した評価等の結果及び措置状況等を分析し、次期指定管理業務に反映させる。

5 評価結果の公表

- (1) 評価委員会が行った評価結果について、文教児童委員会への報告後、ホームページ等で公表する。
- (2) 公表の範囲は、次のとおりとする。
 - ① 指定管理者の名称、所在地、指定期間
 - ② 施設概要（名称、所在地、開設・設置目的、建物概要）
 - ③ 事業内容
 - ④ 評価方法、評価項目・配点、総合評価基準
 - ⑤ 評価委員会の所見など
 - ⑥ 評価表
 - ⑦ その他必要な事項
- (3) 公表に当たり、評価委員会による評価項目別の評価内容については、評価の公平性・公正性確保の観点から、委員全員の合計点の範囲にとどめ、委員個人が特定できないような形で行うものとする。

板橋区立教育科学館指定管理者評価基準

1 評価項目ごとの個別評価

板橋区立教育科学館指定管理者評価シート（別紙2）の項目ごとに達成度を検証し、下記の目安に沿って5段階（1～5点）で採点する。

（1）サービス水準の評価

- 5点…達成率100%以上
- 4点…達成率90%以上100%未満
- 3点…達成率70%以上90%未満
- 2点…達成率50%以上70%未満
- 1点…達成率50%未満

（2）管理運営等の評価

- 5点…要求水準を上回る成果を出している
- 4点…要求水準どおりの成果を出している
- 3点…要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある
- 2点…要求水準を満たしていない
- 1点…要求水準を著しく下回っている

2 総合評価の結果

満点に対する評価項目の合計点（評価委員全員の合計）の割合で評語を付す。

- 9割以上…特に優れている
- 8割以上…優れている
- 6割以上…適正である
- 4割以上…やや劣る
- 4割未満…劣る
- ・評価の理由を明確に記載する。
- ・管理運営に対する指摘事項や今後の管理運営に向けての意見等を記載する。

3 各項目の評価結果に対する対応

（1）評価委員会評価

委員1人あたりの平均点が3点未満の項目については、評価所見において、改善に向けた努力を要請する。また同じく、平均点が2点未満の項目については、生涯学習課長が必要な措置（指導・勧告・命令）を講ずるものとする。

（2）経営基盤に関する評価

評価結果が「△（財務状況点検結果が5段階評価において2以下）」の場合、財務状況が悪化していることについて、指定管理者からヒアリングを行うなど、財務状況を適宜注視するとともに、生涯学習課長が必要に応じて措置（指導・勧告・命令）を講ずるものとする。

施設概要

施設名称	教育科学館	所在地	板橋区常盤台4-14-1
所管課名	教育委員会事務局生涯学習課	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで
指定管理者名	CTC共同事業体(代表企業:株式会社コングレ)	指定管理者の所在地	大阪府大阪市中央区淡路町3-6-13
設置目的	広く科学に関する知識の普及・啓発を推進し、次代を担う創造性豊かな青少年の健やかな成長を図るとともに、科学情報、教育情報を積極的に収集し、学校教育、生涯学習の一層の充実振興に貢献することを目的とする。		
基本理念	①子どもたちに様々な科学教育の機会を提供することで、実体験を通して、驚きと感動を与え、科学好きになるきっかけづくりを目指す。 ②生活に根ざした身近で楽しい魅力ある施設としての認知度を向上させ、区民に文化としての科学を普及する。 ③学校・地域との連携を深め、各団体等に対し、積極的な活動支援を行っていく。		
行動規範	・東京都板橋区立教育科学館条例及び同施行規則、その他関係法令マニュアル等を遵守する。 ・ニーズを捉えた質の高い事業の実施等、利用者満足度の高いサービスを提供する。 ・充実した情報発信により、認知度を向上させ、利用者の増加を目指す。 ・あらゆる世代が楽しめる多岐にわたる事業を展開することにより、科学教育の拠点施設としての地位を確立する。 ・学校現場や地域活動との連携を図り、積極的な科学教育活動支援を行う。		
業務内容	教育科学館の事業運営及び施設管理		

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)			評価委員会評価							
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点							
【施設の経営方針に関する事項】												
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性												
施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか	設置目的、基本理念、行動規範に基づいて、4年度の事業計画を立案し、サービス水準の目標を掲げ、その達成に努める。			/ 5		/ 5						
2 経営方針に基づく具体的な行動												
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)					評価点	評価理由	評価点	
					R4	R5	R6	R7				R8
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者増加	入館者数	目標	215,000人	216,000人	217,000人	218,000人	219,000人	/ 5		/ 5
				実績								
				増減理由								
	①	利用者増加	プラネタリウム観覧者数	目標	48,000人	48,500人	49,000人	49,500人	50,000人	/ 5		/ 5
				実績								
				増減理由								
	①	利用者ニーズ把握	アンケートサンプル数	目標	1150件	1160件	1170件	1180件	1190件	/ 5		/ 5
				実績								
				増減理由								
	①	施設認知度向上	ホームページ閲覧件数	目標	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	/ 5		/ 5
				実績								
				増減理由								

評価項目	事業の目標と具体的な取組			一次評価(指定管理者による自己点検)					評価委員会評価			
				実施結果やサービス水準の増減理由など					評価点	評価理由	評価点	
	①	施設認知度向上	ツイッターフォロー数	目標	1500人	1550人	1600人	1650人	1700人	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	①	施設認知度向上	マスコミ・情報誌登場件数	目標	120回	120回	120回	120回	120回	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	②	利用者増加	講座(イベント)科学事業参加数	目標	1500人	1550人	1600人	1650人	1700人	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	②	利用者増加	講座(イベント)定員に対する参加率	目標	90%	90%	90%	90%	90%	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	②	利用者満足度向上	アンケートプラネタリウム満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	②	利用者満足度向上	アンケート科学事業満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
	②	利用者満足度向上	アンケート移動教室満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	/ 5		/ 5
	実績											
	増減理由											
③	地域貢献への取り組み	区内企業・団体等との連携 コラボ事業・出前講座実施数	目標	11回	11回	11回	11回	11回	/ 5		/ 5	
実績												
増減理由												

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
【行動規範に関する事項】					
法令遵守(法令、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか)	法令等を遵守するよう職員に日常的に徹底をしていく。		/ 5		/ 5
暴力団等の排除(暴力団等の排除について適切に対応しているか)	暴力団等との関係を持たないようにするため、館に関係ない方の入館をお断りする旨の張り紙を掲示し、再委託等の業者を選択する際にも注意するとともに、職員にも徹底をして運営する。		/ 5		/ 5
平等な利用の確保(特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか)	利用者に平等な利用機会を確保するように努める。		/ 5		/ 5
ノーマライゼーション(障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか)	障がい者や高齢者等に配慮した運営に努める。		/ 5		/ 5
【管理体制に関する事項】					
職員の雇用形態(施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか)	責任を持って施設運営ができる雇用形態を整える。		/ 5		/ 5

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
職員の労働条件 (労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか)	労働法規等に遵守した適正な労働環境を心掛ける。		/ 5		/ 5
職員の配置体制 (適正な職員配置となっているか)	事業計画に基づいて適正な職員配置をする。		/ 5		/ 5
職員の専門性 (必要な専門性を備えた職員が配置されているか)	専門性を備えた職員を採用する。		/ 5		/ 5
職員の研修体制 (職員の指導育成、研修体制は適切であるか)	職員に必要な研修を実施する。		/ 5		/ 5

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
危機管理体制 (事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか)	危機管理マニュアルに基づき、避難訓練を定期的に実施する。		/ 5		/ 5
安全対策(利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか)	職員の定期的な館内巡回などで利用者の安全確保に努める。		/ 5		/ 5
情報管理(個人情報の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か)	個人情報の取り扱いマニュアルに基づき、適切な収集と管理に努める。		/ 5		/ 5
地域貢献(区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか)	区内事業者の活用・区民の雇用、区内で実施されるイベントへの参加など、地域に貢献する運営を心掛ける。		/ 5		/ 5
【管理活動に関する事項】					
経済性・効率性 (費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか)	必要最小限の費用を計画し、計画通りの執行に努める。		/ 5		/ 5

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
妥当性(管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか)	収支計画に基づき、適正に執行するよう努める。		/ 5		/ 5
設備の保守点検(設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか)	適時適切な保守点検計画を立案し実施に努める。		/ 5		/ 5
委託業務の妥当性(委託されている業務の範囲は適切であるか)	委託業務の内容を精査し、適切な再委託業者の選定に努める。		/ 5		/ 5
備品の管理(備品の機能維持に向けた保守点検等は適切になされているか、購入備品の登録手続きに遺漏はないか)	日常的に備品のチェックを行い、気になることはすぐに情報共有して対策するように努める。		/ 5		/ 5
環境対策(区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか)	環境マネジメントシステムに則り、省エネ、省資源に努める。		/ 5		/ 5

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価		
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点	
施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか	ホームページ、ツイッター、フェイスブック、タウン誌など、広報宣伝できるメディアに積極的に情報発信に努める。		/ 5		/ 5	
【業務改善に関する事項】						
アンケート結果への対応(利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か)	日常的なアンケートボックスとともに、事業ごとに参加者アンケートを実施し、結果を共有して、その後の事業に生かしていく。		/ 5		/ 5	
要望への対応(利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か)	利用者からの苦情や要望をよく聞き、その場で対応しきれないものは、すぐに責任者に連絡して対応するように徹底する。		/ 5		/ 5	
一次評価合計			0 / 175	二次評価合計		0 / 175
評価点割合(%)			0.0%	評価点割合(%)		0.0%

* サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

* 管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、2点:要求水準を満たしていない、1点:要求水準を著しく下回っている)

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		評価委員会評価	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
一次評価(指定管理者)					

評価委員会評価	経営基盤に関する評価 (中間年)	安定的な管理運営を行える経営基盤を有しているか 【財務諸表審査の5段階評価において3以上「○」、2以下「△」】	
	総合評価	【評価できる点】	
		【改善すべき点】	

* 総合評価の採点方法(二次評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)

板橋区立教育科学館の概要

1 指定管理者の概要

【指定管理者名称】 C T C 共同事業体

【代表企業】

団体名 株式会社コングレ

代表者 代表取締役社長 武内 紀子

所在地 大阪府大阪市中央区淡路町三丁目 6 番 13 号

企業概要 コンベンション等のプロデュース

展示会・イベント等の企画運営

文化施設・観光施設・科学体験施設の運営（科学館類似施設の運営は 8 か所）

【構成企業 施設の設備管理】

団体名 株式会社東急コミュニティー

代表者 代表取締役 木村 昌平

所在地 東京都世田谷区用賀四丁目 10 番 1 号

2 施設の概要（施設所在地・規模）

所在地 板橋区常盤台 4 丁目 14 番 1 号

開設 昭和 63 年 9 月

設置目的 科学に関する知識の普及啓発を推進し、学校教育及び生涯学習の一層の充実振興を図ることを目的とする。

建物概要 敷地面積 3,101.99 m² 建物延べ床面積 4,236.46 m²

鉄筋コンクリート造 地上 2 階 地下 2 階

併設施設（常盤台地域センター、新常盤台児童遊園）

指定管理 平成 19 年度指定管理者制度導入。

現在の指定管理期間（令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで）

3 事業概要

【指定管理者が行う業務】

- ・区立小中学校移動教室の受け入れに関すること。
- ・科学に関する資料及び装置の展示公開、各種科学事業の実施に関すること。
- ・プラネタリウム等による天文知識の普及啓発に関すること。
- ・設備保守管理、清掃業務等施設の維持管理に関すること。

※その他、「東京都板橋区立教育科学館条例第 2 条各号」に掲げる事業

【自主事業】

- ・カプセルトイの販売

4 施設の利用状況（直近 3 か年）

区 分	入館者数	プラネタリウム観覧者数
令和 5 年度	219,688 人	51,122 人（うち有料投影 36,003 人）
令和 4 年度	166,336 人	33,208 人（うち有料投影 26,432 人）
令和 3 年度	127,481 人	24,807 人（うち有料投影 21,813 人）

5 収支状況の推移（直近3か年）

（単位：円）

区分		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	委託料 ※1						
	利用料金等						
	収入合計						
支出	管理運営経費 ※2						
差引	営業利益						

※1 委託料には未履行事業や修繕工事費の清算に伴う戻入額が含まれます。

※2 管理運営経費には「本社経費」が含まれます。